


株式会社シーボン  
2016年3月期  
第1四半期決算説明資料  
2015年7月31日（金）





	実績	前年比	計画（1Q）に対する達成度
売上高	31億35百万円	94.4%	89.2%
営業利益	▲91百万円	—	—
経常利益	▲79百万円	—	—
四半期純利益	▲68百万円	—	—

## 【主な要因】

- 

**新規来店者数の減少に伴い、新規売上高が減少**

  - ✓ イベント集客時のイメージギャップ解消を目的とした集客ツールの見直し
  - ✓ 認知度拡大の様々な取り組みを行う一方で、新たな集客チャネルの確立に時間を要する
- 

**既存顧客は着実に増加し、アフター売上は前年を上回る結果に**
- 

**経費の効率化を図ったものの、売上高減少が利益額に影響**

## 新規顧客獲得の減少が売上、利益に大きく影響

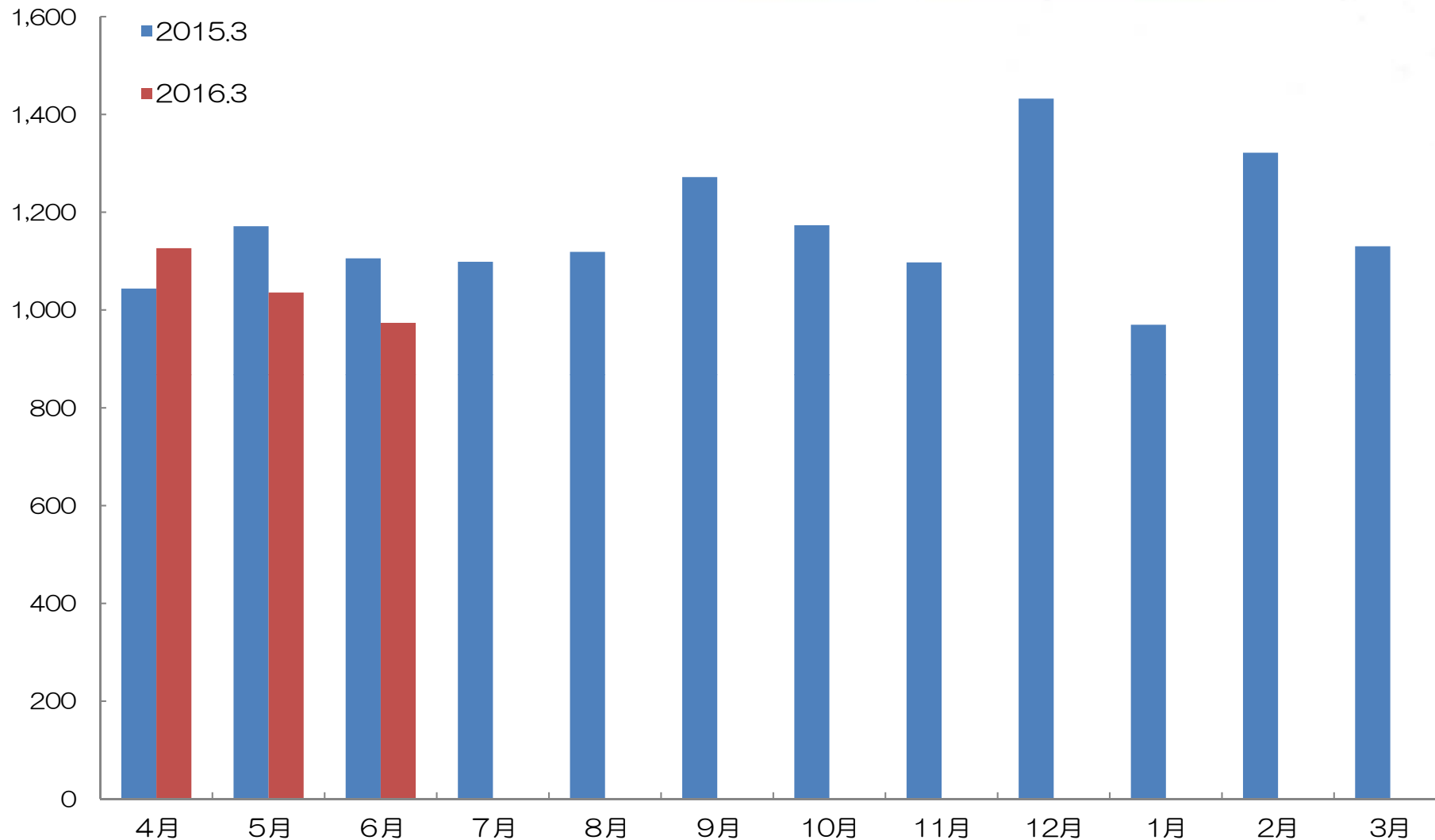
単位：百万円	2015年3月期 第1Q (前年)	2016年3月期 第1Q (計画)	2016年3月期 第1Q (実績)	前年比 (%)	計画比 (%)
売上高	3,320	3,515	3,135	94.4	89.2
(直営店売上)	3,230	3,411	3,039	94.1	89.1
売上原価	640	746	655	102.3	87.8
売上総利益	2,679	2,768	2,480	92.6	89.6
販管費	2,669	2,756	2,572	96.4	93.3
営業利益	10	11	▲91	—	—
経常利益	23	24	▲79	—	—
四半期純利益	0	7	▲68	—	—

# 販売チャネル別売上

単位：百万円	2015年3月期 第1Q		2016年3月期 第1Q		前年比 (%)
	金額	割合 (%)	金額	割合 (%)	
直 営 店 舗	3,230	97.3	3,039	96.9	94.1
通 信 販 売	48	1.5	49	1.6	100.4
国 内 代 理 店	37	1.1	42	1.4	113.4
海 外 代 理 店	3	0.1	4	0.1	145.9
合 計	3,320	100.0	3,135	100.0	94.4

# 月次売上高の推移

(百万円)

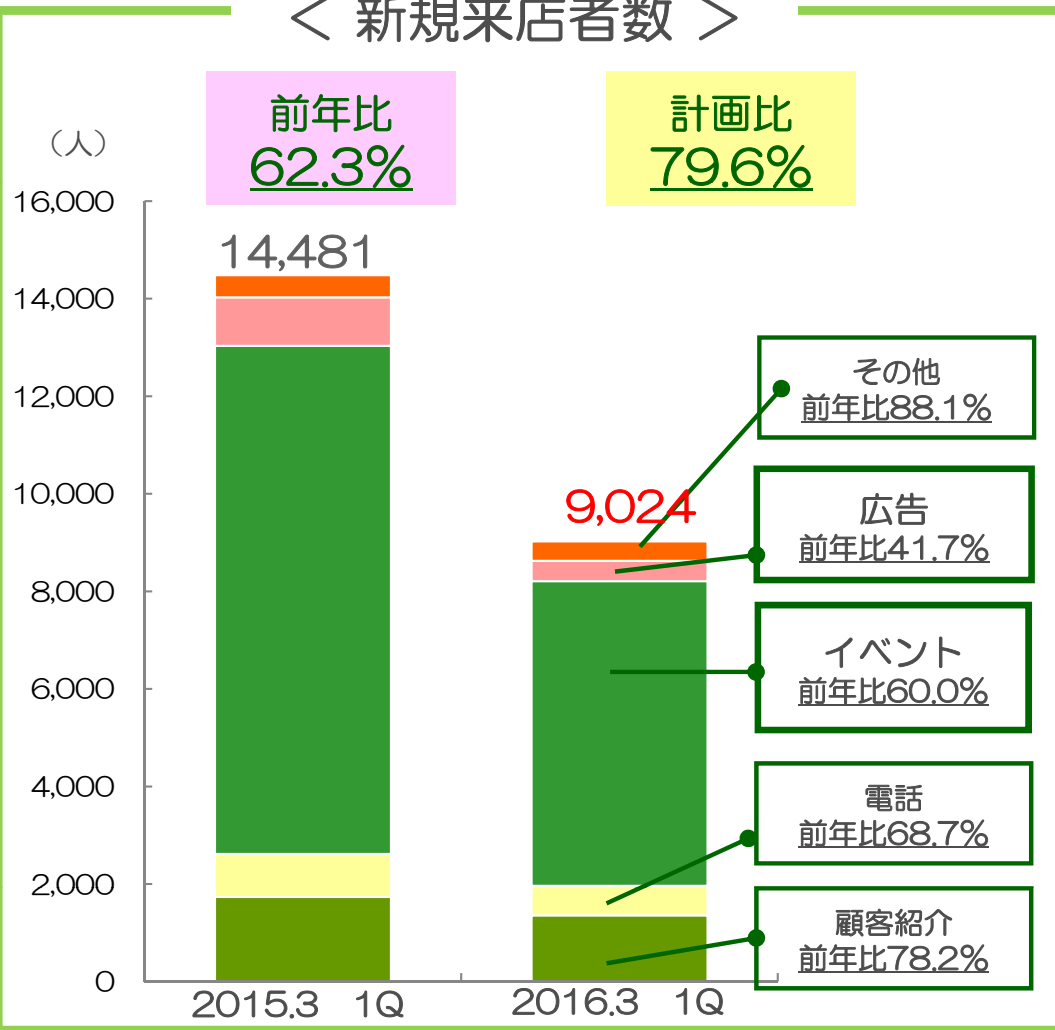


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2015.3	1,043	1,171	1,105	1,098	1,118	1,271	1,173	1,097	1,432	969	1,321	1,130
2016.3	1,126	1,035	973									
前年同月比	107.9	88.4	88.1									

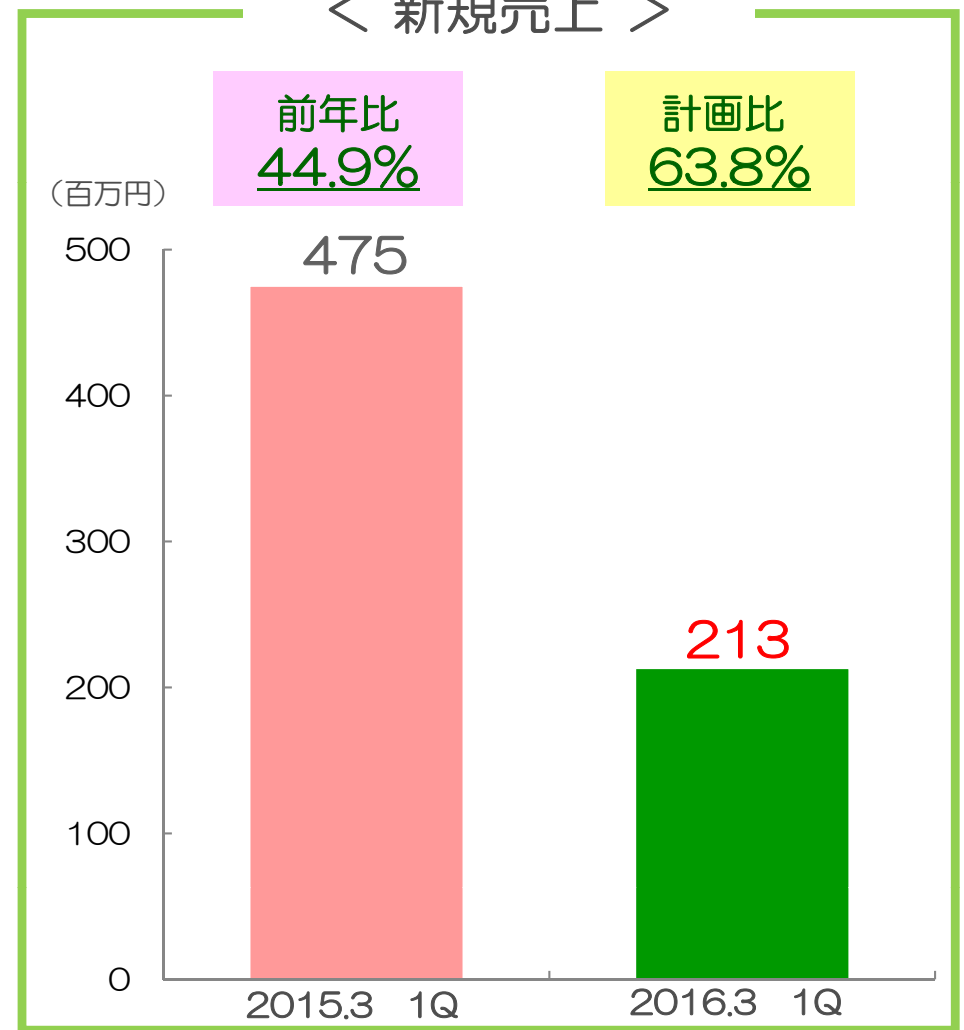
イベント集客時のイメージギャップ解消を目的とした集客ツールの見直し  
及び新たな集客チャネルの確立に時間を要していることが大きく影響

新規売上 = イベントや電話集客等により初来店されたお客様への売上

< 新規来店者数 >



< 新規売上 >

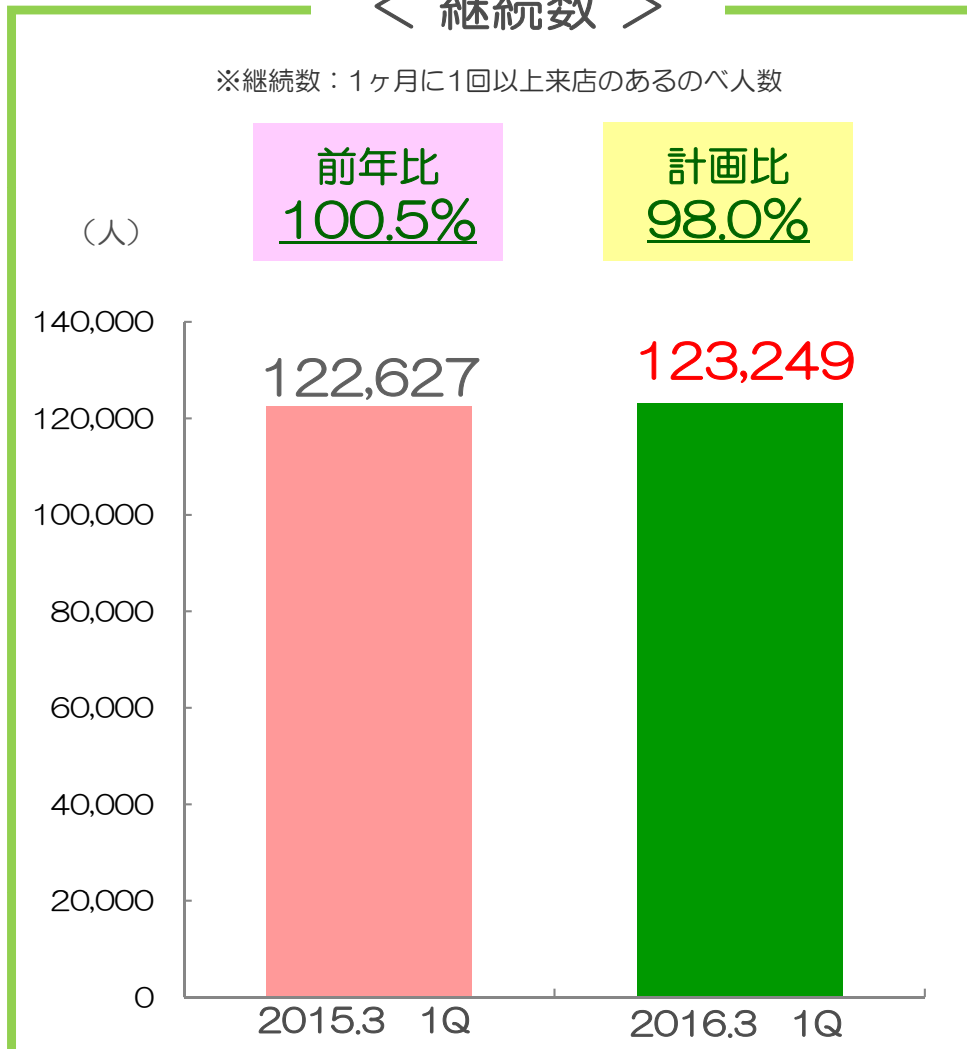


計画は未達だが、着実に顧客数の積み上げを実現

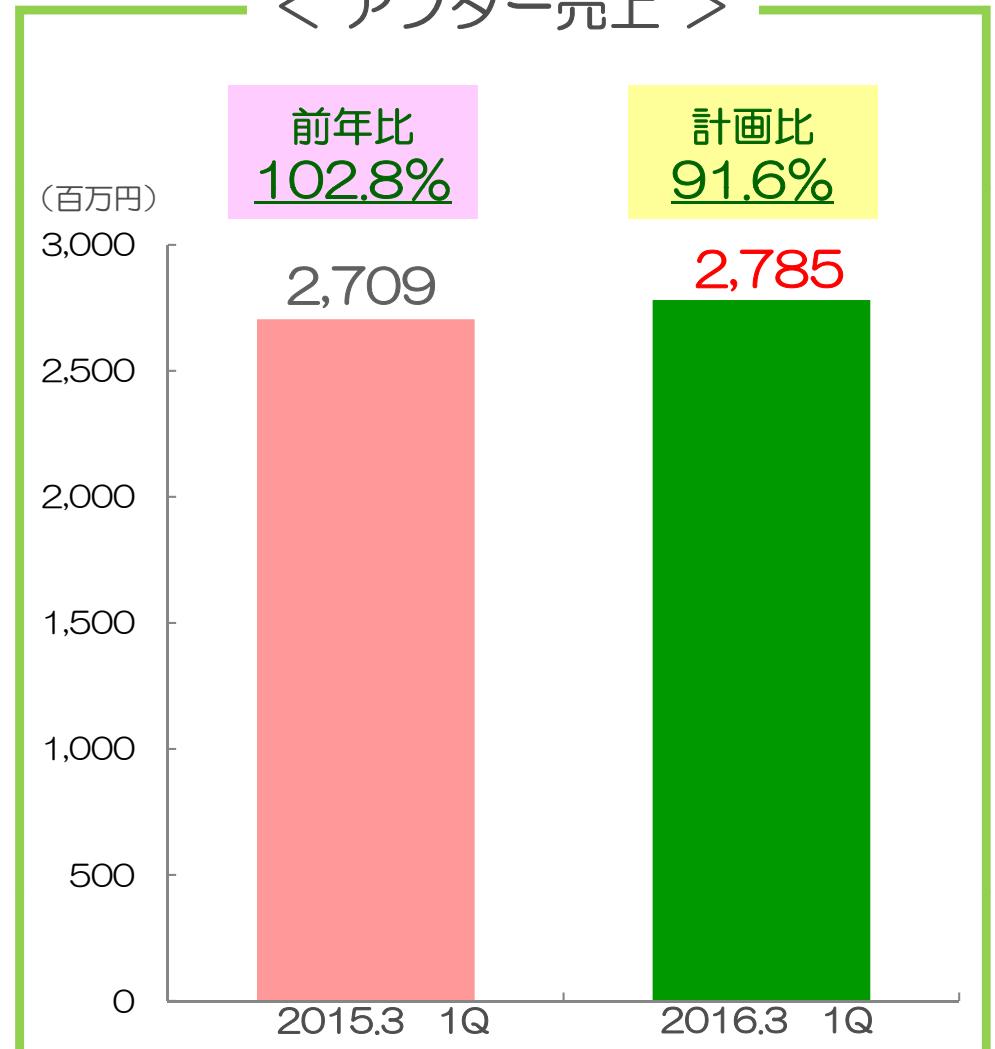
アフター売上＝既存顧客のリピート購入による売上

＜ 継続数 ＞

※継続数：1ヶ月に1回以上来店のあるのべ人数



＜ アフター売上 ＞

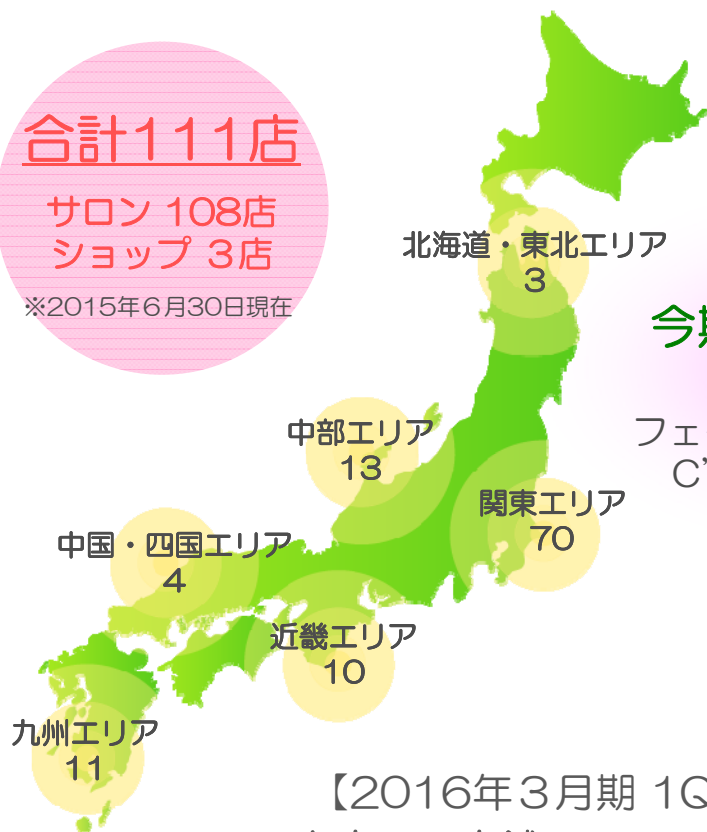


## 従来のサロンに加え、魅力的な空間を演出する店舗も展開

合計111店

サロン 108店  
ショップ 3店

※2015年6月30日現在



今期は3～4店舗の  
出店を計画

フェイシャルリストサロン及び  
C' BON BeautyOasis

【2016年3月期 1Q実績】

■ 出店：2店舗

- ・ 4月 C'BON BeautyOasis東急百貨店たまプラーザ店
- ・ 5月 シャレオ広島店

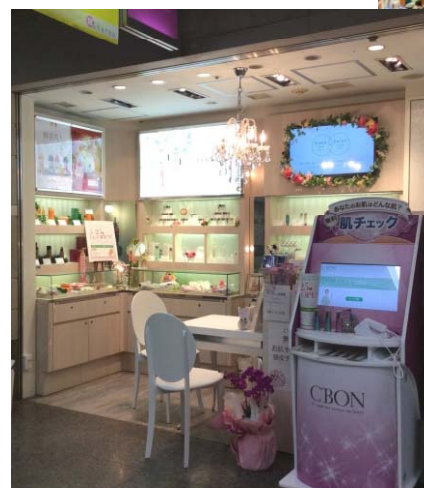
■ 退店：なし

■ 移設：1店舗（5月 浦安店）

■ 改装：1店舗（4月 門前仲町店）

“触れて試せる” ショップ展開

- ① 広告宣伝機能
- ② 集客機能（他店舗への誘導）
- ③ 若年層の取り込みの強化
- ④ サロン内が見える安心感



シャレオ広島店



C' BON BeautyOasis  
東急百貨店たまプラーザ店



## 顧客ニーズに対応した新製品を随時投入

4月

### 『FWセット』 & 『ブライトアップUVプライマー』

『ホワイトシリーズ』より、  
お得なセットを数量限定で発売

¥48,600

「肌色補整」「UVカット」  
「スキンケア」の3つの効果の  
機能性下地

¥6,480



6月

### 『ファーム』シリーズ

植物由来成分にこだわった  
自然派ライン。  
心地よい使用感と素材に  
こだわって開発



スキンフレッシュナー（化粧水）¥5,400  
プレミアムコットンシート ¥2,700  
パウダーインローション（収れん化粧水）¥4,320

### 『RSPA 01』

ビタミンCの浸透・持続が特徴で初夏  
におすすめのスペシャルケアセット

¥12,960



5月

### 『ブライトアップコンク』

トータルエイジングケア※機能を搭載  
した本格派の美顔器『シーボン 美肌ス  
ペシャルリスト5』用に関開発した美容液

（※）年齢肌にハリやうるおいを与えること ¥10,800



### 『SPA 04』

紫外線等によるダメージ肌に働きかける  
スペシャルケアセット

¥17,280

### 『酵素美人-桃』

美と健康を応援する  
『酵素美人』シリーズから  
ニューフレーバーが登場

¥3,024



### 『ブライトアップクリアウォッシュS』

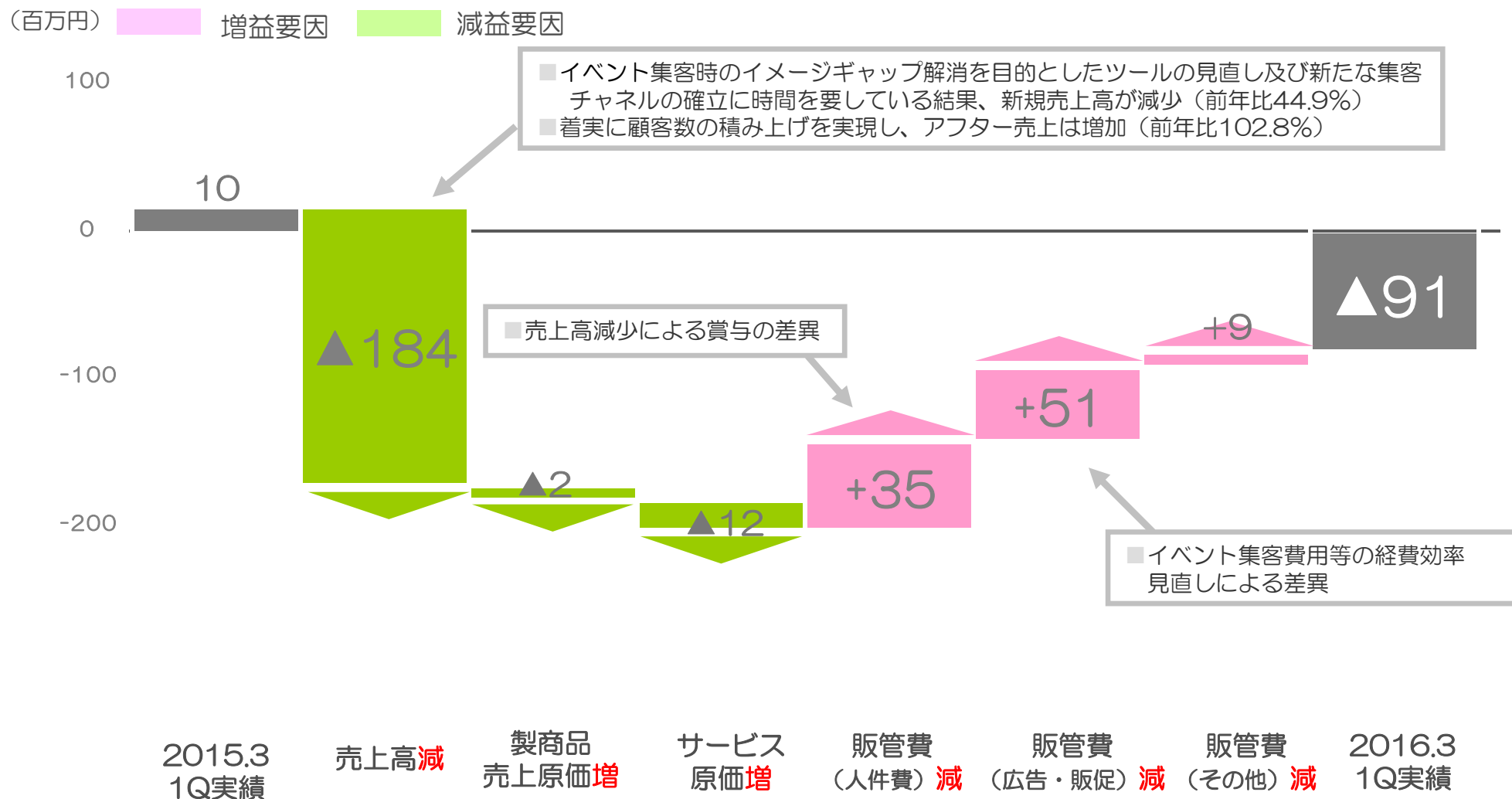
きめ細やかなクリーミーな  
泡でクリアな肌へ  
洗い上げる泡洗顔料。  
医薬部外品化して  
バージョンアップ

¥5,400



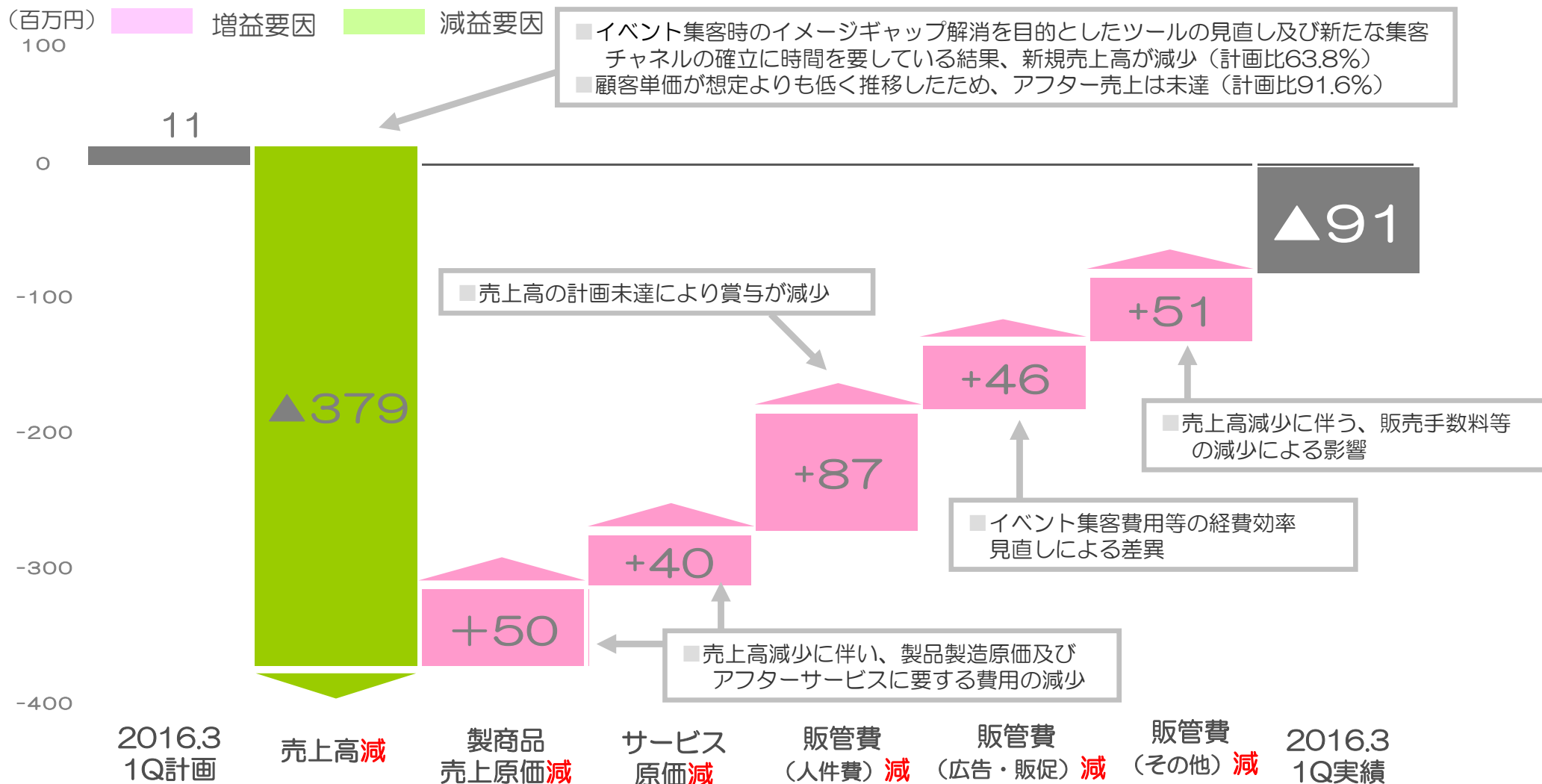
# 営業利益差異分析（前年同期比）

アフター売上は前期を上回るものの、  
新規売上減少が利益額に大きく影響



# 営業利益差異分析（計画比）

## 経費効率化を図るものの、売上高未達が大きく影響



# 貸借対照表

単位：百万円	2015年3月期 (2015年3月31日)		2016年3月期第1Q (2015年6月30日)		増減額	前期末比 (%)
	金額	割合 (%)	金額	割合 (%)		
流動資産	5,330	45.9	4,862	43.5	※1▲467	91.2
固定資産	6,288	54.1	6,326	56.5	※238	100.6
資産合計	11,618	100.0	11,188	100.0	▲429	96.3
流動負債	2,028	17.5	1,755	15.7	※3▲273	86.5
固定負債	685	5.9	723	6.5	37	105.5
負債合計	2,714	23.4	2,478	22.2	▲236	91.3
純資産合計	8,903	76.6	8,710	77.8	※4▲193	97.8
負債純資産合計	11,618	100.0	11,188	100.0	▲429	96.3

※1現金及び預金の減少（512百万円）

※2投資その他の資産の増加（42百万円）

※3未払法人税等の減少（180百万円）、その他流動負債の減少（118百万円）

※4利益剰余金の減少（239百万円）

# キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円	2015年3月期 第1Q	2016年3月期 第1Q	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	▲420	▲287	132
投資活動による キャッシュ・フロー	38	▲81	▲120
財務活動による キャッシュ・フロー	▲136	▲142	▲5
現金及び現金同等物の 増減額	▲518	▲512	6
現金及び現金同等物の 期首残高	1,940	2,078	137
現金及び現金同等物の 期末残高	1,422	1,566	144

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前四半期純損失（82百万円）

減価償却費（85百万円）

たな卸資産の増加（45百万円）

法人税等の支払額（179百万円）

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出（67百万円）

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額（152百万円）

## 第2四半期以降の売上回復を見込み、計画達成を図る

2015年5月11日に発表した業績予想に変更なし

(単位：百万円)

	2016.3 1Q実績	2016.3 2Q計画	進捗率 (%)	2016.3 通期計画	進捗率 (%)
売上高	3,135	7,179	43.7	14,621	21.4
営業利益	▲91	260	—	728	—
経常利益	▲79	284	—	777	—
当期純利益	▲68	153	—	433	—

2016年3月期～2018年3月期

## 【 経営指針 】

# カスタマーバリューの 創造

## 【 重点施策 】

1

### ブランド力の強化

- 魅力的な店舗づくりによる顧客数の拡大
- 新たな集客・販売チャネルの確立
- 積極的な情報発信

2

### 人材の強化

- 優秀な人材の獲得・育成
- 働きやすい職場環境の整備 (ESの向上)

3

### 製品開発力の強化

- 市場ニーズに迅速に対応できる開発体制の強化
- 外部研究機関との連携
- 品質保証体制の充実

## 新店舗出店の継続と既存顧客の継続強化に注力

### < 新店舗出店と集客を継続 >

#### Newコンセプトの店舗を継続出店

■ 7/1 C 'BON Beauty Oasis  
イオン相模原店

- ・プロモーションをメイン
- ・化粧品販売に加え、目もとを中心とした短時間のクイックメニューも用意



近隣店舗への送客や  
認知度向上を図る

#### 様々なスポットでイベントを継続

JR東京駅や羽田空港等の乗降客が多い場所で集客



### < 既存のお客様の継続強化 >

#### 季節に応じた新製品を発売

7月

##### 『アセンディングローション』

自然派ライン『ファーム』シリーズより、季節や紫外線などの影響で敏感に揺らいだ不安定な状態の肌を健やかに整える化粧水



¥5,400

##### 『コンセントレートプラス』

エイジングケアライン『コンセントレート』をバージョンアップ。第一弾として導入美容液、美容液、パックの3アイテムを発売



¥8,640~ ¥17,280

8月

##### 『フレッシュセラムマスクS』

紫外線を浴びてダメージを受けた肌をケアするシートタイプのエッセンスパック



¥8,640

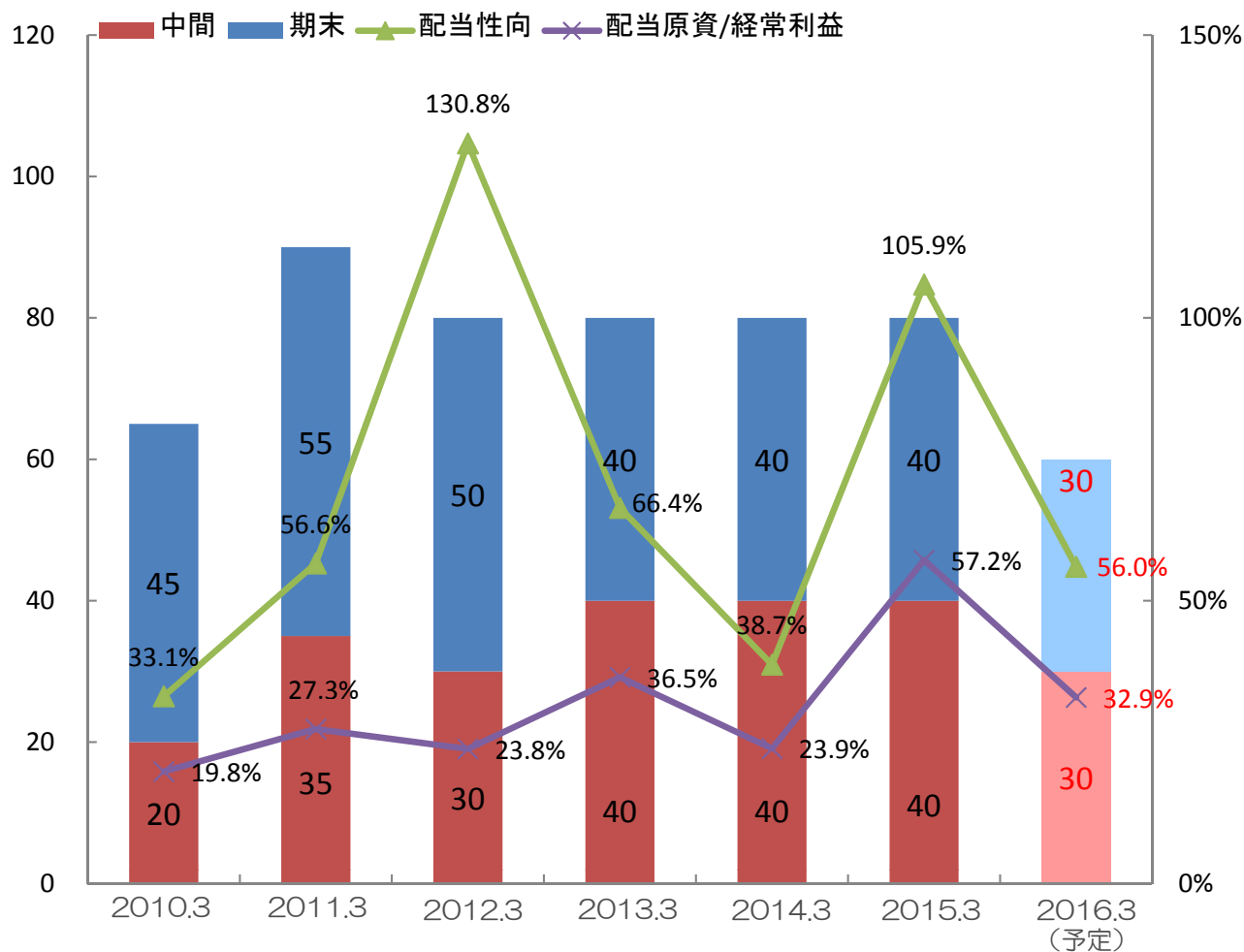
#### 人気製品の増量キャンペーン

9月

##### 『FPプログラム14Q』増量キャンペーン



## 配当計画は当初予定より変更なし



### 【配当金（2016年3月期）】

- 一株当たり配当額
  - 中間 30円（予定）
  - 期末 30円（予定）
  - 合計 60円（予定）
- 配当性向:56.0（予定）
- 配当原資/経常利益:32.9%（予定）

**経常利益の25%を基準に  
配当額を設定**

## 本資料お取扱い上のご注意

- ・本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- ・本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、  
事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料に関するお問合せ

株式会社シーボン

IR担当窓口

Tel : 044-979-1620

Mail : ir@cbon.co.jp